
中津川市立阿木高等学校

学校長 瀬瀬 斗一

所在地 中津川市阿木 1 1 9 電話 0573-63-2243

学校運営協議会 会議実施報告書

- 1 会議名 阿木高等学校 学校運営協議会（第1回）
- 2 開催日時 令和5年5月22日（月） 13:30～15:10
- 3 開催場所 阿木高等学校 会議室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者

会 長	本多 弘尚	中津川市教育委員会 前教育長
副会長	伊藤 孝道	本校同窓会長
委 員	西尾 年正	阿木区長会長
	渡邊 忠義	地域代表
	日下 陽子	本校育友会長
	可知 幸作	交通安全協会 阿木支部長
	石川 博章	阿木地区 社会福祉協議会会長
	木村 良徳	阿木事務所 所長
	加藤 里枝	阿木こども園 園長
学校側	瀬瀬 斗一	校長
	坂本 康晴	教頭
	太田 尚宏	事務長
	佐々木元明	教務主任
	藤井 恵太	生徒指導主事
	小池 匡哉	進路指導主事
	河島 映美	生産科学科長
	高木 明美	総合生活科長

5 会議の概要（協議事項）

（1）スクール・ポリシーの策定

意見1：3つの方針の項目が英語（カタカナ）、日本語の順で書かれている。
地域の方や中学生に対してより分かりやすくするために日本語、英語の順に変更するとよい。

意見 2：少人数教育の取組は本校の大きな魅力である。スクール・ポリシーの中に、この取組を生かした言葉を入れるとよい。

(2) 令和 5 年度教育指導の重点及び学校経営計画

(3) 学校、生徒の様子

(4) 委員からの提言

意見 1：少人数教育による取組こそが本校の特長である。豊かな心を育むと同時に、社会情勢にも関心をもてるような生徒を育ててほしい。

意見 2：中学校まで不登校であった生徒たちが、本校で生き生きと活動している。本校には生徒が活躍できる様々な場面が用意されており、少人数授業で学び直しができることが大きな魅力である。

意見 3：本校に入学を希望する生徒が少しずつ増えている。中学校まで自分に自信をもてなかった生徒が、社会人として一人前に成長していける重要な学校である。

意見 4：授業参観では生徒が楽しそうに授業を受けていた。少人数の利点を生かし、より充実した教育活動を進めてほしい。

意見 5：実社会ではコミュニケーション能力が一番大切になる。高校生のうちにグループでの活動や自己表現をする経験を重ねて力をつけていくとよい。

意見 6：こども園の園児たちも本校生徒との交流を楽しみにしている。園児から高校生まで、地域全体で育てていきたい。

意見 7：本校には都市部の学校にはない魅力があり、地域連携にも積極的に取り組んでいる。地域としても協力したいので自信をもって進めてほしい。

6 会議のまとめ

- ・スクール・ポリシーについては協議により修正し承認が得られた。
- ・今年度の教育指導の重点及び学校経営計画について承認が得られた。
- ・本校の今までの取組に対して概ねよい評価であった。
- ・少人数教育及び学び直しを通じた学校の魅力という観点からの意見が多かった。
- ・本校の教育活動を一層充実させるために、今後も継続的に意見を募っていく。